

令和5年度

基幹相談支援センター 強化研修

開催要項

障害のある人の地域生活の質の向上と障害者支援施設や精神科病院からの地域移行の促進のためには、地域の相談支援体制を整備・充実させていくことは重要な取り組みです。そして基幹相談支援センター及びその機能は地域の相談支援体制の要となるものです。

国が示す第6期障害福祉計画の基本指針においては、「総合的な相談支援体制、専門的な指導・助言及び人材育成等各種機能の更なる強化・充実」の必要について述べられ、基幹相談支援センター等により取り組まれることが求められています。

本研修では地域での人材育成機能の充実に焦点をあて、関連する具体的な取り組みとして国が実施を勧奨している「基幹相談支援センター等における市町村による（計画相談支援の）モニタリング結果の検証」の意義と具体的な手法について理解を深めたいと考えます。

① オンデマンド配信による基礎講座 2023/7/21~8/1

① 取り組みの意義の理解のための講義

テーマ「基幹相談支援センター等における市町村によるモニタリング結果の検証」を実施する意義と実施方法の基本的な枠組みについて理解するための講義

講師 鈴木 敏彦 氏 淑徳大学 高等教育研究開発センター 教授 NSK 監事

② 取り組み事例の紹介

テーマ「基幹相談支援センターによるモニタリング結果やサービス等利用計画の点検と助言や支援の実践例～個別モデルから集団モデルへ～」

講師 岡部 正文 氏 社会福祉法人ソラティオ理事長 NSK 理事

② オンラインで行うモニタリング検証の実践演習

演習Ⅰ

個別モデルとしての支援同行（ライブスーパービジョン）の手法について
インテーク場面を想定したモデル提示型、サービス担当者会議場面を想定した随時の助言・支援型についての紹介・実演等

演習Ⅱ

集団モデルとしてのGSVを活用した事例レビュー
モニタリング結果（ケアマネジメントプロセス）検証を目的としたストレングスモデルによるGSVの手法についての紹介・実演等

演習Ⅰ
2023/8/2

演習Ⅱ
2023/9/1

参加費

※1 アカウント毎

NSK 会員 ▶ 5,000 円
一般（非会員）▶ 10,000 円

▶ 申し込みいただく代表者がNSK会員であれば会員料金となります。
▶ 演習日程のどちらかみの参加においても参加費は変わりません。

募集期間

6/19 月 ~ 7/14 金

参加定員

300 アカウント

定員に達ししだい受付終了となりますのでお早めにお申し込みください。

参加対象

都道府県、指定都市、市区町村担当者、地域・圏域特別アドバイザー、都道府県（政令指定都市含む）相談支援専門員協会担当者、基幹相談支援センター実施事業所及び実施予定事業所等

申し込み

日本相談支援専門員協会ホームページのオンラインフォームからお申し込みください。▶ [HTTPS://NSK2009.ORG/?P=1215](https://NSK2009.ORG/?P=1215)

参加方法

各地域の基幹相談支援センター等に4名以上の主任相談支援専門員等が集合しての受講
※今年度は個人端末をブレイクアウトルームで繋いでの対応は行いませんのでご承知おきください。

QRコード



特定非営利活動法人 日本相談支援専門員協会 事務局
E-MAIL : OFFICE@NSK2009.ORG
※お問い合わせは出来るだけ、メールにてご連絡下さい。

